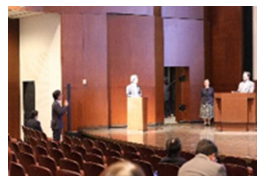


教育	グローバル	研究																																													
■カリキュラム等の改善に向け、学生や修了生を対象に調査を実施した。 ■学部において、令和7年度からスタートした新カリキュラムによる開講科目について、授業アンケートの結果に基づき評価したところ、学生が授業に意欲的に取り組み、知的好奇心が湧いたと感じていたことや、学修到達目標に到達できたという実感を持っていることを確認した。【No. 12】 ■研究科の強みや問題点を明らかにするため、修了生を対象にしたオンラインアンケート調査を実施し、修士論文や修了制作が修了後の活動に活かされていることを確認した。【No. 15】	■海外協定校のインターンシップやサマースクールに学生が参加したほか、オンラインの活用や協定校以外との交流も積極的に推進した結果、海外の教育研究機関等との共同事業の実施件数が目標値を大幅に上回った。 ■Poliarte（ポリアルテ美術・デザインアカデミー）との研究・教育交流については、大阪・関西万博イタリア館で開催されたパネルディスカッションに、デザイン学部の教員がパネリストの一人として参加したことを契機に始まり、Poliarte 教授らによる大学訪問を受けたほか、学生2名がPoliarteの短期留学プログラムに参加した。 （海外の教育研究機関等との共同事業の実施9件（目標値1年当たり3～4件））【No. 67】	■教員特別研究の成果を冊子「研究成果報告書」として取りまとめ、大学公式HPに掲載し、情報発信した。 ■研究成果発表会を開催し、学内外に成果を発信するとともに、開催方法等の改善を図るため、来場者アンケートを実施し、意見や感想を学内で共有した。研究成果発表会の閲覧者数は、目標値を大幅に上回った。（研究成果発表会（オンライン含む）の閲覧者数201人（目標値111人））【No. 49】   研究成果発表会の実施 教員特別研究成果報告書																																													
地域貢献	その他	達成状況																																													
■地域の特質や課題を理解する地域密着型の実践的な授業である「地域連携演習」において、遠州鉄道株式会社と連携し、浜松市への移住者向けバスツアーを行うプログラムに取り組んだ。年々増加する浜松市への移住者について調査した結果をもとに、ターゲットとなる顧客像を設定し、浜松市の持つ魅力やアピールポイントを踏まえつつ、顧客の需要に応える様々なアイデアや工夫を盛り込んだ企画を考案し、当該企画に基づくツアーのアテンド、リーフレット制作などに携わり、学びが実践に繋がる取組となった。【No. 55】  「地域連携演習」 講義の様子	■フェアトレード大学として、フェアトレードの持続性や多様性に着目し、フェアトレード普及学生団体が中心となり、大学で商品開発したカスカラティーの販売などの活動に継続して取り組むとともに、取組状況や成果を広く社会に発信した。 ■5月には、日本の「フェアトレード月間」に合わせ、図書館・情報センターで、フェアトレードに関する展示を行い、学生や地域住民などの理解を深めるための機会を提供した。【No. 92】 ※カスカラティー：コスタリカで生産されるコーヒーの果皮「カスカラ」を活用し、廃棄物の削減と資源の有効活用を目的とし、静岡文化芸術大学で商品開発されたお茶  フェアトレードに関する展示	<table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2"></th><th colspan="3">定量</th><th rowspan="2">定性</th></tr><tr><th>達成</th><th>未達成</th><th>「-」</th></tr><tr><td>教育</td><td>12</td><td>8 (2)</td><td>4 (1)</td><td>0</td><td>7</td></tr><tr><td>グローバル</td><td>5</td><td>3 (1)</td><td>2 (1)</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>研究</td><td>6</td><td>3 (0)</td><td>3 (1)</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>地域貢献</td><td>9</td><td>6 (0)</td><td>3 (0)</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>法人経営ほか</td><td>19</td><td>17 (0)</td><td>2 (1)</td><td>0</td><td>3</td></tr><tr><td>計</td><td>51</td><td>37 (3)</td><td>14 (4)</td><td>0</td><td>11</td></tr></table>	区分		定量			定性	達成	未達成	「-」	教育	12	8 (2)	4 (1)	0	7	グローバル	5	3 (1)	2 (1)	0	1	研究	6	3 (0)	3 (1)	0	0	地域貢献	9	6 (0)	3 (0)	0	0	法人経営ほか	19	17 (0)	2 (1)	0	3	計	51	37 (3)	14 (4)	0	11
区分		定量			定性																																										
		達成	未達成	「-」																																											
教育	12	8 (2)	4 (1)	0	7																																										
グローバル	5	3 (1)	2 (1)	0	1																																										
研究	6	3 (0)	3 (1)	0	0																																										
地域貢献	9	6 (0)	3 (0)	0	0																																										
法人経営ほか	19	17 (0)	2 (1)	0	3																																										
計	51	37 (3)	14 (4)	0	11																																										

【 】は計画No.

※（ ）は困難指標 ※困難指標は、達成度90%以上で概ね達成